

鷗友学園支援会

ピアノ&ソプラノ
ジョイント・コンサート



私はカモメ

自由は音になる

鳥の歌と女流作曲家 



木下牧子
竹久夢二の詩による7つの歌

ラフマニノフ
前奏曲 作品32-5

早坂文雄
うぐひす

R.シューマン
予言の鳥

バラキレフ
ひばり

木下牧子
鷗

ほか

お申し込み方法 (締切11月28日)

このコンサートは、原則として鷗友学園関係者、及びそのお知り合いの方を対象としています。

• Webから

<https://forms.gle/AC4AacFpmJUZ4K7P8>

• スマホから

右QRコードを読み取る



• 電話、ファックスから

【TEL】 03-3420-0136 【FAX】 03-3420-8782

(お名前・ふりがな・電話番号・鷗友学園とのご関係 (卒業生の場合は回生 or 卒業年) を、同伴者についてはお名前とふりがなを明記して下さい。頂いた個人情報は上記目的以外には使用致しません)

参加費：1,000円 (当日精算)

2026年12月5日 (土)

開演 14:30 (開場 14:00)

鷗友学園ホール

東京都世田谷区宮坂1-5-30

小田急線「経堂」徒歩8分 | 東急世田谷線「宮の坂」徒歩4分

出演

ソプラノ・高47回生

伊吹笑美子

ピアノ・高43回生

朴令鈴

私はカモメ

自由は音になる

世界初女性宇宙飛行士、ワレンチナ・テレシコワの言葉。

空へと向かうその言葉に導かれ、

本公演では“自由”を象徴する鳥と、時代を越えて響く女性たちの音楽を辿ります。

前半は鳥の名を持つ作品、後半は女流作曲家の作品を。

鷗友学園の名に宿る“鷗”のイメージとともにお届けします。

出演者プロフィール



ソプラノ
伊吹笑美子 高47回生
いぶきえみこ

鷗友学園女子高等学校卒業。武蔵野音楽大学声楽学科卒業。第50期二期会オペラ研修所修了。イタリア・フィレンツェに短期留学。ベルカント唱法についてエリザベス=ノルベルグ・シュルツ氏より学ぶ。第81回TIAA全日本クラシック音楽コンサート審査員賞、第24回日本演奏家コンクール特別賞受賞。2022年25年に自由学園明口館講堂にてソロリサイタルを開催、好評を博す。二期会日本歌曲研究会に所属し神戸孝夫作曲初演 歌唱劇「さくら譚 前編」さくら役や「こころの調べ」等、コンサートにも多数出演。素晴らしい日本の文化であり美しい言霊を持つ日本歌曲を中心に演奏活動を行う。東京国際芸術協会会員。二期会会員。

ピアノ
朴令鈴 高43回生
ぱくりりん

鷗友学園女子高等学校卒業。桐朋学園大学を経て同大学研究科を修了。主に声楽の共演ピアニストとして、コンサートやオペラ公演で活躍、音楽スタッフとして新国立劇場や二期会研修所、桐朋学園大学、国立音楽大学大学院に携わっている。一方、音音工房代表として「歌曲」をテーマにユニークなコンサート企画を行い公演を重ねている（『おととおと』『日本歌曲大全集』など）。奏楽堂日本歌曲コンクール、日本音楽コンクールなどで共演者賞を受賞。リリースCDに「サロメーR.シュトラウス作品集」（ステレオ誌特選ほか）、日本歌曲アルバム「南天の花」（レコード芸術特選ほか）など。
<https://www.otonekobo.com>



鷗友学園支援会とは

鷗友学園支援会とは、鷗友学園の教育理念に賛同してくださる卒業生やその保護者、旧教職員や法人の役員など学園にゆかりのあるすべての方々のご協力を得て、学園の教育活動を支援し、学園の一層の振興を図ることを目的とする会です。鷗友学園は市川源三先生の教育方針に賛同した多くの方の寄付によって1935年に誕生しました。その後多くの方々からのご支援も受けながら、90年あまりの歴史を刻んできてきました。学園はこれからも皆様からのご支援をいただきながら、発展するように努力を続けてまいります。どうぞ今後とも学園へのご支援をよろしくお願いいたします。